会議名	2024年度総会議事録	文責	保土ヶ谷区中田支部長		
開催日時	2024年5月26日(日曜日) 午後2時00分~16時00分				
場所	横浜市民防災センター研修室				
参加者	別途、「2024年度・総会出席・委任状」参照の事				

▼2024年度総会 議事次第

- 1. 開会の辞 事務局
- 2. 会長の挨拶
- 3. 来賓のご挨拶 横浜市総務局危機管理室
- 4. 議長の選出
- 5. 総会成立の報告 事務局
- 6. 議案の審議および報告
- 7. 閉会の辞

▼2024年度総会概要

1. 開会の辞

司会(JH1BAF 五木田事務局)が2024年度総会の開会を宣言した。

2. 会長(鈴木会長 JA1UVS)の挨拶

横浜における地震の将来展開のデータがあり、向こう30年以内に震度 6 弱が38%発生するというデータがある。今現在は免れているが、能登半島地震・豊後水道の地震と発生しており、全国レベルでは年がら年中揺れているイメージがある。お陰様でコロナは5類の分類になり落ち着きつつ有るが、気を緩めていいわけではない。体には十分注意をしてご活躍いただきたい

3. 来賓のご挨拶 横浜市総務局危機管理室緊急対策課システム担当 可児課長様 非常通信協力会と横浜市の関係は今年で52年目を迎えます。元旦に発生した能登 半島地震では、防災無線が壊れ情報が伝わらないという事態となり、避難場所以外に 避難されている方々の情報収集に時間を要した。難場所以外に避難されている被災者 の方々の情報収集の重要性を感じており、こういった場面においてアマチュア無線が 重要視されると感じている。その辺りも踏まえつつ、地域防災訓練にご協力をいただき たい。

4. 議長の選出

会長が規約第 15 条 第 1 項により議長に川畑理事を指名した。 議長が書記に松永理事、保土ヶ谷区支部中田支部長を指名した。

5. 総会成立の報告

五木田事務局は、「2024年度・総会出席・委任状」の集計結果より出席者集計数を報告した。当協力会の規約 第 16 条 第 1 項に従い、総会は定足数を満たし有効に成立しているとの報告がなされた。

6. 議案の審議(質疑応答は議事録の最後に纏めて記載して有ります)

【第1号議案 2023年度事業報告、会計報告・監査報告】

議長は鈴木会長に事業報告を求める。鈴木会長は資料1-1に基づき事業報告について説明を行った。その後、質疑応答。

議長は沢田理事に会計報告を求める。沢田理事は資料1-2に基づき会計報告について説明を行った。その後、質疑応答。

議長は日暮監事に監査報告を求め、日暮監事は監査報告について説明した。

議長は、第1号議案を会場に諮り、本議案は賛成多数により承認された。

【第2号議案 次期理事・監事選出】

議長は事務局に2024・2025年度の選任された理事・監事の紹介を求める。 事務局は資料2に基づき選任された下記の理事・監事を紹介して会場に承認を求めた。

2024・2025年度立候補届結果(立候補届受付順)

	氏名	コールサイン	支部名	役職
1	五木田 寛	JH1BAF	泉区支部	理事
2	日暮 正夫	JA1SAP	金沢区支部	監事
3	松永 喬	JK4MRL	戸塚区支部	理事
4	沢田 直見	JH1CBI	都筑区支部	理事
5	陸川 均	JG00JR	青葉区支部	理事
		Ī		
6	鈴木 文男	JH10CO	緑区支部	理事
7	酒村 伸二	JG1BUF	港南区支部	理事
8	なんせい 南晴 宏之	JI1LJQ	金沢区支部	理事

休憩をはさみ規約11条(役員の選出)が行われ、互選にて五木田新会長が選任された。新会長より副会長には鈴木文男、陸川均 両氏が指名された。 その後、新会長より簡単な挨拶が有った。

議長は、第2号議案を会場に諮り、本議案は賛成多数により承認された。

【第3号議案 2024年度事業計画(案)、予算(案)】

議長は鈴木会長に事業計画(案)の報告を求める。鈴木会長は資料3-1に基づき事業計画(案)について説明を行った。その後、質疑応答。

議長は鈴木会長に予算(案)の報告を求める。鈴木会長は資料3-2に基づき予算(案)について説明を行なった。その後、質疑応答。

議長は、第3号議案を会場に諮り、本議案は賛成多数により承認された。

議長は報告事項について各担当者に説明を求めた。

各担当者は順に報告事項の説明を行った。

【報告事項】

(1)会員の状況について

議長は担当の川畑理事に当・協力会の会員状況について報告を求めた。 川畑理事は会員状況について説明を行った。

(2)通信テストの報告

議長は担当の内田理事に通信テストについて報告を求めた。 内田理事は通信テストについて説明を行った。

- (3)区役所無線局現状調査の報告 議長は担当の沢田理事に区役所無線局現状調査の報告を求めた。 沢田理事は区役所無線局現状調査の報告を行った。
- (4)添付資料:支部活動報告(サマリー版) 議長は担当の山岸理事に支部活動報告(サマリー版)の報告を求めた。 山岸理事は支部活動報告(サマリー版)の報告を行った。
- (5)その他

▼総会での質疑応答

【会計監査】

監事:印鑑が押印していない領収書が有る。また、宛名が記載されて無い領収書も有った。規約では理事は10名程度と有るが、7名は10名程度ですか?

西区支部長: 今は役所でも印鑑がいらない。

本部:上記は理事会で検討する。

【通信テスト】

本部・理事:昨年度は平日に実施した為、鶴見区支部は通信テストに参加できなかった。 今年度は11月9日(土曜日)か23日(土曜日)に実施する事で市と調整願いたい。

本部:その方向で市と調整する。

【会計報告】

港北区支部:会計報告の項目欄に「事務用品費」と有るが「イベント費」としても良いのでは?

【2024年度事業計画(案)】

青葉区支部:本部としては、「これとこれは本部として実施する」、支部としては、「これは支部として実施する」を明確にする。事業計画(案)には所要日数、コストが乗ってくるので来年度はその様な事業計画(案)を作成してもらいたい。

【総会全般】

港北区支部:市に関連した意見も多数出ているので、来賓の市職員には総会の最後まで同席を頼んはどうか。

本部:その方向で調整する。

【無線設備・予算】

南区支部:通信機材の不具合に対して市の認識を聞きたい。区側で予算化してもらう方法もある。

無線設備の維持・管理費として〇〇〇円確保してもらいたい。 予算取りとして、「モジュラージャック」、「消耗品」、「ケーブル」等

内田理事:市の予算化までには2年かかるのでスパンが長い。

資料(カタログ、金額)を市担当者に提出すればいろいろな事情が有るだろうが比較的予算が 取りやすい。

【発災(震災)に際して】

西区支部::市役所が職員を拠点に配置するのは「震度5強」。

マイクのコネクタについては、次回の通信テストの結果をふまえて、区役所に交換を依頼する 予定。

> 議長は、すべての議案の審議と報告が終了したので、議長の解任を会場に諮った。 会場の賛成を得て、議長は解任。

7. 閉会の辞

司会は議長に礼を述べる。

続いて、司会は、山岸理事に閉会の辞を求める。

定刻の16時00分にて総会終了

以上